

総合診療

臨床研修期間(2年間)		専門医研修期間(標準3年間)											
病院名(59病院)	医療圏	基幹施設名(28病院)	2次医療圏	地域群	基幹・連携施設名	2次医療圏	地域群						
横浜労災病院	横浜	神奈川県立足柄上病院	県西	A	ねもと総合内科クリニック	県西	A						
昭和大学藤が丘病院					神奈川県立足柄上病院	県西	A						
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院					おくやま小児科	県西	A						
横浜旭中央総合病院					真鶴町国民健康保険診療所	県西	A						
菊名記念病院					小田原市国民健康保険片浦診療所	県西	A						
汐田総合病院					小田原市立病院	県西	A						
昭和大学横浜市北部病院					神奈川県立循環器呼吸器病センター	横浜	C						
済生会横浜市東部病院					もえぎクリニック	横浜	C						
済生会横浜市南部病院					神奈川県立がんセンター	横浜	C						
横浜南共済病院					北里大学病院	相模原	B	相模原協同病院	相模原	B			
横浜栄共済病院								相模原赤十字病院	相模原	B			
横浜市立大学附属病院								相模原市立千木良診療所	相模原	B			
横浜市立みなと赤十字病院								相模原市立青野原診療所	相模原	B			
横浜市立大学附属市民総合医療センター								相模原市立藤野診療所	相模原	B			
横浜中央病院								相模原病院	相模原	B			
けいゆう病院								横須賀市立うわまち病院	横須賀・三浦	B			
横浜医療センター								衣笠病院	横須賀・三浦	B			
横浜市立市民病院					大船中央病院	横須賀・三浦	B	真鶴町国民健康保険診療所	県西	A			
国際親善総合病院								横須賀市立うわまち病院	横須賀・三浦	B			
戸塚共立第1病院								衣笠病院附属在宅クリニック	横須賀・三浦	B			
東戸塚記念病院								三浦市立病院	横須賀・三浦	B			
聖隷横浜病院								湘南鎌倉総合病院	横須賀・三浦	B	大船中央病院	横須賀・三浦	B
帝京大学医学部附属溝口病院											東海大学医学部付属病院	湘南西部	B
聖マリアンナ医科大学病院											川崎市立多摩病院	川崎北部	C
川崎協同病院											湘南鎌倉総合病院	横須賀・三浦	B
新百合ヶ丘総合病院					まつむらファミリークリニック	横須賀・三浦	B						
関東労災病院					湘南藤沢徳洲会病院	湘南東部	B						
川崎市立川崎病院					ありがとうみんなファミリークリニック平塚	湘南西部	B						
医療法人社団こうかん会日本鋼管病院	みぞのくちファミリークリニック	川崎北部	C										
川崎協同病院	川崎市立多摩病院	川崎北部	C										
川崎市立井田病院	葉山ハートセンター	横須賀・三浦	B	横須賀共済病院	横須賀・三浦	B							
日本医科大学武蔵小杉病院				湘南鎌倉総合病院	横須賀・三浦	B							
川崎幸病院				湘南鎌倉総合病院	横須賀・三浦	B							
相模原病院				湘南藤沢徳洲会病院	湘南西部	B							
北里大学病院				東海大学医学部付属病院	湘南西部	B							
相模原協同病院				川崎市立多摩病院	川崎北部	C							
横須賀市立うわまち病院				聖マリアンナ医科大学病院	川崎北部	C							
横須賀共済病院				茅ヶ崎徳洲会病院	湘南東部	B							
横須賀市立市民病院	藤沢湘南台病院	湘南東部	B										
湘南鎌倉総合病院	湘南藤沢徳洲会病院	湘南東部	B	神奈川県立足柄上病院	県西	A							
大船中央病院				藤沢病院	湘南東部	B							
藤沢市民病院				藤沢市民病院	湘南東部	B							
湘南藤沢徳洲会病院				藤沢市民病院	湘南東部	B							
藤沢湘南台病院				ココロまち診療所	湘南東部	B							
湘南東部総合病院				東海大学医学部付属病院	湘南西部	B	神奈川県立足柄上病院	県西	A				
茅ヶ崎市立病院							湘南大磯病院	湘南西部	B				
平塚市民病院							平塚市民病院	湘南西部	B				
平塚共済病院	ありがとうみんなファミリークリニック平塚	湘南西部	B										
東海大学医学部付属病院	伊勢原協同病院	湘南西部	B										
伊勢原協同病院	東海大学医学部付属病院	湘南西部	B										
秦野赤十字病院	湘南伊勢原クリニック	湘南西部	B										
大和市立病院	亀田森の里病院	県央	B										
海老名総合病院	東名厚木病院	県央	B	愛川クリニック	県央	B							
厚木市立病院				愛光病院	県央	B							
東名厚木病院				とうめい厚木クリニック	県央	B							
湘南厚木病院				東名厚木メディカルサテライトクリニック	県央	B							
小田原市立病院				徳武クリニック	県央	B							
山近記念総合病院				海老名総合病院	県央	B							
神奈川県立足柄上病院				田中クリニック	横浜	C							
				海老名総合病院	県西	A							
	まつむらファミリークリニック	横須賀・三浦	B										
	ありがとうみんなファミリークリニック平塚	湘南西部	B										
	湘南鎌倉総合病院	横須賀・三浦	B										
	湘南藤沢徳洲会病院	湘南東部	B										
	ありがとうみんなファミリークリニック平塚	湘南西部	B										
	東海大学医学部付属病院	湘南西部	B										
	済生会横浜市東部病院	横浜	C										
	汐田総合病院	横浜	C										
	ハートクリニック	横浜	C										
	済生会神奈川県病院	横浜	C										
	福澤クリニック	横浜	C										
	くにもとライフサポートクリニック	横浜	C										
	水野クリニック	横浜	C										
	三浦市立病院	横須賀・三浦	B										
	汐田総合病院	横浜	C										
	済生会横浜市東部病院	横浜	C										
	戸塚病院	横浜	C										
	戸塚診療所	横浜	C										
	川崎協同病院	川崎南部	C										
	川崎セツメント診療所	川崎南部	C										
	湘南いなほクリニック	湘南西部	B										
	武岡クリニック	横浜	C										
	湘南泉病院	横浜	C										
	ばんだうクリニック	横浜	C										
	横浜医療センター	横浜	C										
	戸塚病院	横浜	C										
	川崎協同病院	川崎南部	C										
	湯河原病院	県西	A										
	下町診療所	横浜	C										
	久地診療所	川崎北部	C										
	川崎協同病院	川崎南部	C										
	ねもと総合内科クリニック	県西	A										
	神奈川県立足柄上病院	県西	A										
	小田原市立病院	県西	A										
	小磯診療所	横須賀・三浦	B										
	横須賀市立うわまち病院	横須賀・三浦	B										
	三浦市立病院	横須賀・三浦	B										
	藤沢湘南台病院	湘南東部	B										

専門医研修期間(標準3年間)					
基幹施設名(28病院)	2次医療圏	地域群	基幹・連携施設名	2次医療圏	地域群
			藤沢市民病院	湘南東部	B
			横浜保土ヶ谷中央病院	横浜	C
			済生会若草病院	横浜	C
			もえぎクリニック	横浜	C
			済生会横浜市南部病院	横浜	C
国際親善総合病院	横浜	C			
済生会横浜市南部病院	横浜	C	三浦市立病院	横須賀・三浦	B
			港南台病院	横浜	C
聖マリアナ医科大学病院	川崎北部	C	相模原市国民健康保険内郷診療所	相模原	B
			東名厚木病院	県央	B
			横浜市立大学附属病院	横浜	C
			聖マリアナ医科大学横浜市西部病院	横浜	C
			横浜総合病院	横浜	C
			久地診療所	川崎北部	C
			川崎市立多摩病院	川崎北部	C
			多摩ファミリークリニック	川崎北部	C
			聖マリアナ医科大学病院	川崎北部	C
			鷺沼診療所	川崎北部	C
あさお診療所	川崎北部	C			
川崎市立多摩病院	川崎北部	C	真鶴町国民健康保険診療所	県西	A
			みその生活支援クリニック	相模原	B
			湘南藤沢徳洲会病院	湘南東部	B
			横浜常盤台みんなの診療所	横浜	C
			久地診療所	川崎北部	C
			多摩ファミリークリニック	川崎北部	C
			聖マリアナ医科大学病院	川崎北部	C
			あさお診療所	川崎北部	C
			川崎市立川崎病院	川崎南部	C
			川崎市立井田病院	川崎南部	C
多摩ファミリークリニック	川崎北部	C	川崎市立多摩病院	川崎北部	C
久地診療所	川崎北部	C	汐田総合病院	横浜	C
			川崎市立多摩病院	川崎北部	C
			あさお診療所	川崎北部	C
			川崎協同病院	川崎南部	C
			川崎セツルメント診療所	川崎南部	C
日本医科大学武蔵小杉病院	川崎南部	C	はとり内科循環器クリニック	川崎南部	C
			はなまるクリニック	川崎南部	C
川崎協同病院	川崎南部	C	三浦市立病院	横須賀・三浦	B
			汐田総合病院	横浜	C
			久地診療所	川崎北部	C
			川崎市立川崎病院	川崎南部	C
			川崎セツルメント診療所	川崎南部	C

地域実践標準4年(専門研修を希望しない場合は7年間)					
医療圏2	地域群	医療機関名	病床数	受入希望理由(病院説明事項)	キャリア形成に係るメリット(病院説明事項)
県西	A	小田原市立病院	417	<p>当院は、県西地域の基幹病院として、28の診療科を備え、急性期、高度医療や救急医療を担うとともに、地域周産期母子医療センターとして小児、周産期救急、また、脳神経疾患、整形外科疾患、外科疾患などあらゆる分野の急性期疾患に対応しています。</p> <p>また、当院循環器センターでは急性冠症候群や心不全、不整脈などの心臓疾患全般だけでなく、全身の血管に関わる診断、治療を積極的に行っております。</p> <p>全国的な医師不足の中、当院でも医師の招聘に苦慮しており、今後も県西地域の基幹病院としての役割を担っていくためには一人でも多くの医師を必要としていることから神奈川県「地域枠医師」の受け入れを希望するものです。</p>	<p>当院は地域の基幹病院として非常に幅広い症例を扱っています。また、病棟連携や病診連携、診療科間の連携が密であり、「顔の見える関係」で働ける強みがあります。</p> <p>当院で地域枠医師に勤務いただき地域医療に貢献していただくとともに、当院に勤務する多くの若手医師と互いに切磋琢磨しながら一人でも多くの医師が地域医療に従事してもらえることを期待しています。</p> <p>また、当院は、多くの診療科の指定研修施設として認定を受けており、地域の基幹病院の立場から非常に幅広い症例を扱っているため、多くの若手医師を積極的に受け入れて地域医療に貢献できる医師の育成に力を入れているとともに、診療科間の連携も密に行われていることから診療しやすい勤務環境が整っており、ダビンチや遠隔医療システムなど、先進的な医療機器の導入も積極的に行っています。</p>
県西	A	神奈川県立足柄上病院	296	<p>県西医療圏は県内でもより早期に高齢化・人口減少が起きているが、医療需要は幅広くあり、特に救急医療の維持には人員が必要であるため。</p>	<p>generalな力を持った総合診療の良い指導医があり、横浜市大との連携で責務年限終了後に関してもキャリア継続が可能。新型コロナウイルス対策では、県の重点医療機関として流行の初期より患者を受け入れるなど、県の医療体制維持に貢献している。</p>
県西	A	真鶴町国民健康保健診療所	15	<p>県西部、特に真鶴町は神奈川県下で最も高齢化が進んでおり、40%を超えている地域である。認知症を抱える独居高齢者も多く、町民の皆様が安心して町で暮らし続ける今後、かかりつけ医受診の啓発や、在宅医療等の必要性が求められているため。</p>	<p>真鶴町では、地域包括支援センターや地域介護事業所との連携を活かして行っております。赴任後、専門科領域にとられない、総合・全人的な医療の実践を身に付けることができます。</p>
相模原	B	北里大学病院	1140	<p>○当科では、現在、内科総合外来主体に稼働しているが、病棟診療を外来患者だけでなく、近隣施設の在宅や訪問診療の看取り以外の患者および緩和ケアを目的とした患者などを対象に入院病棟診療を稼働させていきたい。そのためには、病棟診療クラスのマンパワーを増員したいと思い、受け入れを希望している。(総合診療科)</p>	<p>○総合診療部および総合診療内科は、総合内科専門医、総合診療専門医、そのダブルボート、新家庭医療専門医、病院総合診療専門医が取得可能で、診断治療学を中心とした内科総合外来と病棟診療、近隣で在宅診療や訪問診療、さらに現在、近隣で地域診療を実践できる体制を準備しており、内科学、家庭医学、老年医学の習得と研究ができる体制にある。(総合診療科)</p>
相模原	B	JA神奈川県厚生連 相模原協同病院	400	<p>・救急車受入年間8000件以上、地域医療支援病院の指定も受けており、紹介患者の受入も積極的に行っております。そのため、手術件数が多い一方で麻酔科医の人員は十全ではなく、受入を希望します。</p> <p>・相模原市内には内科二次・外科二次に対応できる病院が少なく、当院で一括した受入を可能にするため、総合内科・救急科にて対応をとっておりますが総合内科医師の人員が充たできていないため、受入を希望します。</p>	<p>研修プログラムについて、適宜見直しを行いながら充実を図っている。また、指導面については、病院全体協力して行うこととしており、特に該科の指導医については、十分な指導を行うよう院長より通達をしている。</p>
相模原	B	独立行政法人 国立病院機構 相模原病院	458	<p>当院の目標の一つは「救急患者の要請は受け入れていくことを原則とし、断らない医療を目指し地域医療に貢献していく」であり、救急医療を中心に地域に根差した医療を行っている当院と地域枠の目的である地域医療に貢献する医師の育成に合致しているため受け入れを希望した。</p>	<p>【総合内科】高齢化が進行する中、単一の疾患だけでなくいくつかの疾患が併存し、さらに多数の薬剤を服用している患者さんが増加してきており、断らない医療を含め、多くの病態を考慮しつつ患者さんの診断、治療が必要となっています。総合内科でははっきりしない症状の方の診断、併存疾患が多く、診断治療が困難な患者さんに対して、基本的な医学知識を確認しつつ診療を行っています。広い範囲の当たり前の医療を行えるように研修を行います。</p>
相模原	B	医療法人愛慈会 相和病院	312	<p>医学教育に貢献したいと思っているため。</p>	<p>当院には長期療養が必要となった重症患者と、訪問診療を受けていてバックベッドが必要となった患者さんが入院してくる。長期療養が必要となった重症患者については、人工呼吸器が常時100台程度稼働しており、また入院透析患者も15人～20人程度いる。また訪問診療のバックベッドとして、地域より年間100～150人の在宅療養中の患者さんを受け入れており、sub-acute/post-acuteの症例も経験することができる。これ以外に希望があれば、緊密に連携している訪問診療クリニックでの研修も可能である。</p>
相模原	B	相模原赤十字病院	132	<p>現在、医師不足が深刻であり、地域住民が当院に寄せる医療ニーズに応えきれない現状がある。経験年数を問わず地域医療に熱心に取り組む医師への期待は大きい。是非とも受け入れをしたい。</p>	<p>急性期医療のみでなく、超高齢化に対する地域医療の経験が可能。総合診療特任指導医、総合内科専門医・指導医、プライマリケア連合指導医を擁しており、総合医療の経験が可能。希望があれば、相模原市からの指定管理を受け当院が運営している市立診療所(計3か所)での医療の経験が可能。</p>
横須賀・三浦	B	横須賀市立市民病院	482	<p>各診療科の医師数は十分とは言えず、診療科によっては入院制限や緊急時の手術制限をする場合もある。二次保健医療圏の医師数の状況を踏まえても、更なる医師の確保が必要である。</p>	<p>派遣された医師が、臨床・研究・教育の能力を発揮し、充実した診療ができ、地域医療に貢献できるよう配慮していきます。</p>
横須賀・三浦	B	公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立うわまち病院	417	<p>症例が豊富であり、指導医も多数在籍していることから、地域枠医師の修練に適切であるため、受け入れを希望いたします。</p>	<p>三浦半島80万人医療圏の中核的な病院です。救急車台数も年間約6000台であり、2次、3次に特化した総合病院であるため、症例が豊富であり、それを支える指導医も豊富です。派遣された医師が臨床・研究・教育の能力を発揮し、充実した仕事ができて、社会に役立てるように配慮していきます。</p>
横須賀・三浦	B	医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院	669	<p>神奈川県西の医療を継続して担う人材を確保・育成したい。</p>	<p>超急性期病院として24時間、365日すべての救急車収容要請を受け入れるを実践しており、豊富な臨床経験を積むことが出来ます。現在当院では、がん診療はもとより、2次、3次に新しいカテーテル、ロボット手術、心臓手術、内視鏡的外科手術、トモセラピー、陽子線といった高精度放射線治療、さらには臓器移植、再生医療など次世代の新しい治療を提供できる病院として運営しております。</p>
横須賀・三浦	B	社会医療法人財団互恵会 大船中央病院	285	<p>基幹施設として総合診療のプログラムを有する為。</p>	<p>高齢者割合が高い地域における全人的な医療の修得を目指します。</p>
湘南東部	B	医療法人徳洲会 茅ヶ崎徳洲会病院	132	<p>慢性的な医師不足、医師の高齢化が顕著なため。</p>	<p>当院は一般急性期132床の中規模病院なので、各診療科の距離が近く、科の垣根を超えた協力体制が医師同士でとられております。初期研修を終え、専攻科をお考えの先生にゆとりと将来を見据える時間を取りつつ研鑽が詰まる病院だと思っています。</p>

地域実践標準4年(専門研修を希望しない場合は7年間)					
医療圏2	地域群	医療機関名	病床数	受入希望理由(病院説明事項)	キャリア形成に係るメリット(病院説明事項)
湘南東部	B	一般財団法人同友会 藤沢湘南台病院	330	地域医療へ質の高い医療の提供を継続して行い、若手医師を育成して神奈川県を安心安全に貢献する為。	手技検査など指導のもと、専攻医には主治医として多くの経験と治療計画の決定をして頂きます。コンサルタントがしやすい環境でありますので、医師、看護師、医療技術者との連携がスムーズに行えます。
湘南東部	B	医療法人徳洲会 湘南藤沢徳洲会病院	419	神奈川県湘南東部地域の地域医療を支える当院救急や感染症チーム、およびそのバックアップとしての臨床はもちろん、県下での臨床教育に意欲のある若手医師の採用を積極的に行いたい。層の厚い当院の屋根瓦式教育は、次世代の地域医療を担っていく若手～中堅医師のニーズに沿った良質な研修/指導環境が提供できていると自負している。	当院では日常遭遇する疾病と障害等に対して適切な初期対応と必要に応じた継続的な診療を全人的に提供するとともに、地域のニーズを踏まえた疾病の予防、介護、看取りなど保健・医療・介護・福祉活動に取り組み絶えざる自己研鑽を重ねながら、地域で生活する医師を生活する人々の命と健康に関わる幅広い問題について適切に対応する医師を育成します。また壮年職卒の立地、敷地内には職員専用の保育園があります。
湘南東部	B	医療法人徳洲会 山内病院	99	常勤医の若返りを図りたい	当院は、地域密着型病院であり、内科専門病院である。藤沢で90有余年の歴史がある
湘南東部	B	医療法人篠原湘南クリニック クローバーホスピタル	170	医師確保により適切な医療提供を継続的に行うことができ、また地域の様々な機関との連携などの強化も期待できるため、受け入れを希望いたします。	当院は地域密着型の医療機関として、急性期以降の回復期から在宅医療へ繋ぐ役割と在宅医療を積極的に展開してきた医療機関で、地域包括ケアシステムの中心として地域の患者様をトータルでサポートしています。内科及び総合診療として、入院から在宅診療へ、在宅診療から入院へ、地域の患者様を幅広く支える医療と介護を実際に感じていただければと思います。
湘南西部	B	東海大学医学部付属病院	804	本院が属する神奈川県西部地域は県内でも相対的に医師不足地域であり、将来に渡り、地域医療に貢献する医師の育成と確保を図るため。	特定機能病院として高度医療を提供すると共に、神奈川県ドクターヘリを運用する高度救命救急センターを併設しています。また、総合周産期母子医療センターや造血幹細胞移植地域拠点病院、地域がん診療連携拠点病院として、専門的治療を行っています。
湘南西部	B	平塚市民病院	416	当院の救急車搬送患者数は10,322人(令和5年度)であり、全国的に見ても上位に入る多さであるが、一部の診療科では医師不足の状況が深刻化しており、「地域医療支援病院」として地域のニーズに応える医療を展開する中で、今後も引き続き安定して患者を受け入れるためにも、ぜひ医師の派遣を要望します。	当院は29診療科のもと、各科症例数も多いので、さまざまなスキルを積むことができ、幅広い科目で専門医の資格を取得することもできます。湘南地域で地域密着型の医療を提供する自治体病院の一員として、共に活躍していただける先生をお待ちしています。
湘南西部	B	伊勢原協同病院	350	—	三次救急の大学病院が近くにあり、当院では各医師の専門性を重んじつつも良好なチーム医療により総合的な力を発揮し、二次医療を行っています。ほぼすべての診療科に指導医がおります。
湘南西部	B	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 神奈川県済生会湘南平塚病院	176	地域包括ケアを充実させるべき当院の役割を拡大させるため	当院で地域医療に根ざした地域包括ケア医療を研修することが出来る
県央	B	社会医療法人社団 三思会 東名厚木病院	282	急性期医療を担う地域医療支援病院として、年間約5,000台の救急車を受け入れております。しかし、その受け入れ窓口となる内科医、救急医、総合診療医の採用に苦慮している現状です。充実した医師養成課程にてキャリアアップを図り、また現場で働く医師の業務軽減を実施するためにも、この制度を是非とも活用させていただきたいと考えております。	様々な疾患の診療を行っていただくので、先生方の経験にも繋がると考えております。全診療科において必要であれば直ちに来院できるオンコール体制も整備しております。また、チーム医療として、メディカルスタッフとの連携も取れており、非常に働きやすい職場であると思います。
県央	B	社会医療法人ジャパンメディカルライオンズ 海老名総合病院	479	当院は、昭和58年地域の皆様に誘致頂く形で海老名市に開院致しました。これまで神奈川県中央地域の中核的医療機関として地域に医療提供を行って参りました。従来以上に医療を通じた地域貢献を果たしていく為にも受け入れを希望しております。	当院は、神奈川県海老名市に加え、座間市、綾瀬市を含む県央地域約34万人の診療圏を有する急性期中核病院です。平成29年には県央地域初の救命救急センターを開院し、更なる高度急性期医療を提供できるよう日々取り組んでおります。各診療科において専門性の高い医師が多く在籍しておりますので、数多くの様々な症例を積み重ねることが可能です。
県央	B	社会医療法人ジャパンメディカルライオンズ 座間総合病院	352	当院は、座間市の「救急医療の立て直し」という使命の下、市内で3施設目の2次救急病院として平成28年4月にオープン致しました。若い先生方と共に、更なる救急医療の強化を図り、地域貢献して参りたいと考えております。	当院は、グループ施設の海老名総合病院の臨床研修医の受入も行っており、研修医からは「一医師として診療にあたることができ、やりがいを感じる」とどの科においてもその様な感想を得ております。経験に関係なく、先生方の力を遺憾なく発揮頂ける環境を整えております。
県央	B	医療法人社団 福寿会 愛川北部病院	150	公共交通機関から離れた地域での地域医療を理解し協力していただきたい。	愛川町唯一の病院として、一般病棟、地域包括ケア病棟、療養病棟がある。訪問診療、訪問看護ステーション、訪問リハビリテーションも運営しており、地域医療全体を学ぶには有益である。
横浜	C	汐田総合病院	266	当院の診療圏(横浜市鶴見区)の人口が高齢者も含め増加しており、今後更なる医療需要を有する地域であるため。	・地域に根ざした病院として、急性期・救急機能を備えながらも、回復期病床を充実させ、地域住民の健康を守ります。 ・無差別・平等の地域包括ケアの拠点として、近隣の医療機関・施設と連携し、地域住民とともに歩んでいます。
横浜	C	済生会横浜市東部病院	562	—	—
横浜	C	菊名記念病院	218	医師不足のため受入を要望する。	初期臨床研修病院のため、各診療科において、教育・指導体制が充実している。地域医療支援病院として、近隣医療機関との連携を通じ地域医療に貢献できる。
横浜	C	横浜市立大学附属市民総合医療センター	726	—	—
横浜	C	医療生協かながわ生活協同組合 戸塚病院	93	後継者育成。	地域に根ざした病院で、スペシャリストではなく内科疾患全般を経験する事が出来ます。

地域実践標準4年(専門研修を希望しない場合は7年間)					
医療圏2	地域群	医療機関名	病床数	受入希望理由(病院説明事項)	キャリア形成に係るメリット(病院説明事項)
横浜	C	社会福祉法人 親善福祉協会 国際親善総合病院	287	外科、内科、泌尿器科、整形外科、眼科には既に大学人事での専攻医が所属し、他の診療科にも指導体制が整備されているが、いずれの診療科も医師不足である。	横浜市2次救急拠点病院Aとして年間5,000件以上の救急搬送を受け入れ、地域の中核病院として多くのcommon diseaseに対応している。産科では無痛分娩を積極的に行ない、分娩数の約半数を占めている。緩和ケア病棟を備え、診断から緩和までチームレスながん医療を展開している。泌尿器科、外科、婦人科ではロボット支援手術を積極的に行なっている。
横浜	C	公立大学法人 横浜市立大学附属病院	674	—	女性医師支援をはじめ、働きやすい環境づくりのための各診療科会議の運用や各種制度の周知などを行っています。
横浜	C	医療法人裕徳会 港南台病院	84	84床の急性期に加え、令和3年5月に120床の地域包括ケア病院を開院しました。地域の中で入院診療、訪問診療、介護などの従来からの個別課題解決だけでなく、ネットワーク構築、地域課題発見、地域づくりや新たな資源開発、さらには政策提案などの様々な実務を実践していくうえで柔軟な思考、活動ができ、新たなことにチャレンジできる若い力を必要としています。	法人内に急性期病院、地域包括ケア病院、介護老健、有料老人ホーム、グループホーム、訪問看護ステーションがあり、都市型の地域医療を実践していくうえで、当法人ならではのユニークな経験を積むことができます。経験と指導能力に富む内科医師、外科医師に加え特に済生会横浜市南部病院と連携しながら診療を行っており、日本外科学会関連施設でもあることから、外科専門医制度と関連付けた修練を積むことも可能です。キャリアの早い段階にこのような包括的な経験を積むことは、これからの新たな地域医療を実践する若手医師の成長に大きく寄与できるものと考えます。
横浜	C	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 神奈川県済生会横浜市南部病院	500	当院は横浜市大関連施設であるため、専門研修ローテーションを含め、医師の赴任離任は大学人事に依り行われているためです。	当院は指導体制も含め各診療科は横浜市大各教室と連携を密にしております。このことからとくに、指導医が複数いる診療科ではサブスペシャリティの指導体制も充実しております。
横浜	C	医療法人裕徳会 よこはま港南台地域包括ケア病院	120	外来・入院・訪問の各診療への医師人材活用と育成を通じた地域医療への貢献	開院来45年となる港南台病院とともに地域に密着した切れ目のない医療を提供しています。法人内に急性期病院、介護老健、有老ホーム、グループホーム、訪問ステーションを有しており、訪問診療も積極的に行っております。法人内外での連携を通じ、患者・家族に寄り添った医療を提供しております。
川崎北部	C	医療法人社団三成会 新百合ヶ丘総合病院	563	希望する診療科それぞれにおいて人員体制を強化し、診療体制を充実させ、その中で若手医師を育成し、神奈川県内の地域医療に貢献したいと考えています。	「地域医療への貢献」、「高度先端医療の実践」、「最良の安心を得られる医療」を目標に掲げ、救急患者を積極的に受け入れており、様々な救急疾患に対応できる能力を養うことができます。また最先端の医療機器を備え、高度な先進医療や予防医学を実践し、がん診療にも貢献しています。常勤医師210名超体制のもと、研修体制が充実しており、働き方改革に沿った勤務ができます。
川崎南部	C	川崎医療生活協同組合 川崎協同病院	267	神奈川県内への医師定着を促進させるため、受入を希望いたします。希望した4科は指導医体制も整っており、専攻医を受け入れる条件が整っています。また、専攻医を受け入れることで、各科が活性化し、レベルアップできるきっかけになればと、思い受入を希望いたしました。	当院は地域に根差した医療を提供しており、豊富なコンメンディーズを経験することができます。外来から入院、退院後の在宅医療まで、一人の患者さんを通して診ることができるのも当院の研修の魅力です。また病気を診るだけでなく、社会背景にも目を向けて、一緒に問題を解決し健康づくりに取り組むことを大切にしています。
川崎南部	C	医療法人社団和光会 総合川崎臨港病院	199	人材の確保 地域に根づいた診療を行う上で、実情を理解した医師を採用したい。	医師のQOLを優先しており、ご自身の希望に沿った勤務が可能となるよう条件提示しております。
川崎南部	C	医療法人社団清恵会 田村外科病院	33	県医師会理事として、地域枠医師の実態を知るため	地域密着型の「かかりつけ医」とは、どんな姿なのかを知っていたく良い機会になると思います。